

入学料 徴収猶予 申請書

※入学料徴収猶予を申請し、許可された場合の入学料の納入期限は10月14日です。
※納入期限内に入学金が納付されない場合「除籍」となります。

令和 8年 4月 1日

宮崎大学長 殿

入学料納付困難なため、令和8年度入学料の徴収猶予をお認めくださるよう関係書類を添えて申請いたします。

申 請 者	所 属	学部	学科・課程	年次
		研究科	専攻	年次
		(年 月) 大学	学部卒業) …大学院 1年次生のみ記入	
	氏名	(本人が自署すること)	学籍番号 (受験番号) ()	

入学料徴収猶予申請後は、結果の通知があるまでは入学料は納入しないでください。入学料が納入された場合、原則として、徴収猶予申請を取り下げていただきます。

学 資 負 担 者	氏 名	(学資負担者が自署すること) ※学資負担者以外が自署した場合、申請は無効となります。		
	住所	〒 (- - -) ☎ (- - -) -		(学資負担者が自署すること) ※学資負担者以外が自署した場合、申請は無効となります。

申請理由：徴収猶予を希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することを、申請者本人の立場から具体的に記入してください。

【以下博士課程（博士後期課程含む）及び私費外国人留学生のみ】
指導教員等の推薦所見（指導学生の人物及び学業等について記入してください。）

指導教員等の所属・職・氏名

印

様式（入申）

家庭調書①

学籍番号		新入生のみ受験番号 []		フリガナ 氏名	(歳) 男・女			
住所等	本人	〒(- -)		家族	〒(- -)			
		☎(- - -)			☎(- - -)			
	続柄 <input type="radio"/> ○ <input checked="" type="checkbox"/> × 欄	氏名	年齢	R8.4.1現在の職業	給与収入の計 (税込) (千円)	給与収入以外の所得計 (税込) (千円)		
	本人							
就学者を除く家族 学別資負居担者に 注1 ○×	父							
	母							
就学者は家庭調書②に記入。ここには記入しないでください。				非課税	該当なし	・ 該当あり		
(収入状況)								
続柄		本人 (区分) (千円)	父 (千円)	母 (千円)				
給与収入 注1 ○×	給与・賃金							
	役員報酬							
	専従者給与							
	年金・恩給							
	失業給付金							
	生活扶助費							
	児童扶養手当等							
	その他							
計								
給与収入以外の所得 注2 ○×	商業							
	工業							
	農林業							
	漁業							
	その他の事業							
	家賃・地代							
	利子・配当							
	内職							
	親戚等の援助							
	その他							
	退職金							
	保険金							
資産譲渡								
山林所得								
その他								
計								

で囲んだ枠内は記入しないでください。

(注) □で囲んだ枠内（太線枠内）は、大学認定のため記入しないでください。

様式(入申)

家庭調書②								
学籍番号		新入生のみ受験番号		フリガナ 氏名				
本人	※通学区分		※前年度 奨学金 受給状況	1:日本学生支援機構 一種	受給額(年額) 千円			
	1:自宅			2:日本学生支援機構 二種				
	2:自宅外			3:日本学生支援機構 併用 4:日本学生支援機構 紹介 5:その他()				
就学者	続柄	氏名	※ 設置 区分	※在学学校(学年) R8.4.1現在	※ 通学 区分	前年度状況 (設置区分「1:国立」の就学者のみ記入)		
						授業料免除状況		
	1:国立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門)	1:自宅 2:自宅外	※ 前期	※ 後期	授業料年額(千円)		
							1:全額 2:半額 3:一部 () 4:無	1:全額 2:半額 3:一部 () 4:無
	2:公立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門)	1:自宅 2:自宅外	1:全額 2:半額 3:一部 () 4:無	1:全額 2:半額 3:一部 () 4:無			
							1:全額 2:半額 3:一部 () 4:無	
3:私立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門)	1:自宅 2:自宅外	1:全額 2:半額 3:一部 () 4:無	1:全額 2:半額 3:一部 () 4:無				
						1:全額 2:半額 3:一部 () 4:無		
特別控除	母子父子世帯		※ 母 無 死亡 · 生別 (年 月)	0:該当せず 1:該当				
	障害者のいる世帯		※ 父 無 死亡 · 生別 (年 月)					
			続柄() ※ 障害者・介護認定者(要介護4以上)・原爆被災者(障害者) 手帳番号()					
			続柄() ※ 障害者・介護認定者(要介護4以上)・原爆被災者(障害者) 手帳番号()	人				
	長期療養のいる		続柄() 療養期間 年 月から	合計年額(千円)				
			※ 入院 · 通院 · 自宅療養					
学資負担者の別居		続柄()						
風水害等の災害を受けた世帯		被害内容	被害額(千円)					
大学認定	家族数	人	多子世帯 0:該当せず 1:該当	生活保護世帯 0:該当せず 1:該当	独立生計者 0:該当せず 1:該当			
	申請区分及び理由	100:一般 200:地震 300:風水害 400:火災 500:事情(学資負担者死亡) 600:学力特例 700:家計特例			辞退			

※印は、該当するものを○で囲んでください。

(注) 就学者で、国立大学法人及び独立行政法人国立高等専門学校に在学されている方の設置区分は「1. 国立」

となります。

(注) [] で囲んだ枠内(太線枠内)は、大学認定のため記入しないでください。